

## 緊急事態に備える 新たな手法

「BCP（Business Community Plan）」は「すでに欧米で広く普及している、緊急事態に備えた企業の危機管理手法。日本は地震、

台風、集中豪雨などの自然災害が多く、毎年多くの中小企業が直接間接の被害を被っている。中にはやむなく「事業中断」、さらに「廃業・倒産」という残念な結果につながる事例も少なくなかった。

農業関連機械開発・製造の（株）エフ・イー（旭川市、佐々木通彦社長）は12月20日、旭川市内の同社で特殊乾燥機などの設計・製作を手がける西光エンジニアリング（株）（静岡県藤枝市、岡村邦康社長）と「災害時における相互応援協定書」を交わした。一般にBCP（事業継続計画）といわれる、自然災害などの緊急事態に備える危機管理の手法で、中小規模の企業同士が業務提携にまで踏み込んだ「前向き」のBCP協定締結は、全国的に見ても前例がないという。



国内で前例のない中小企業同士のBCP協定を締結した佐々木社長（右）と岡村社長

国内企業数の99%超を占める中小企業がこうした危うい状況にある限り、日本の経済基盤も確かな

ものとなっていないかという認識から、経済産業省中小企業庁は平成18年2月に「中小企業BCP

策定運用指針」を示し、この制度の普及促進に努めていた。

特に平成23年3月の東日本大震災以降、あらためて企業の危機管理能力に対する関心が高まり、BCP導入の事例が見られるようになったが、その大半は同業組合同士のサプライチェーンを守るため、下請け企業との間で交わされるケースに止まっている。

# エフ・イーと静岡企業が「相互応援協定」 中小企業同士で国内初のBCP締結

定し、実践すること」だったが、それには遠い状況が続いていた。

## 「テクノフェア」 がきっかけに

全国的にみても前例のない今回の提携は、2年前の7月に札幌で開かれた「ものづくりテクノフェア」が契機になっている。ここで、エフ・イーの佐々木社長と、世界で初めてマイクロ波減圧乾燥機の実用化に成功した西光エンジニアリング（株）の岡村社長が初めて出会い、互いの事業内容などについて情報交換。

特に岡村社長はかねてから「静岡県に工場を持つ存在する」という、それ自体がリスク」との強い危機意識を持ち、実際、設計図などの重要データを月2回、沖縄に構えた

営業所に送るなどの具体的な対応も進めていた。

2人は昨年7月の同フェアで再会し、そこで互いに何かピンと来るものがあったようだ。8月になり、岡村社長から佐々木社長に「（BCP）協定を結んでもらえないか」との打診があったという。つまり、「大手企業のように製造拠点を分散させるような力を持つていない中小企業同士として、自然災害などに見舞われた際、互いに支え合う関係を構築していきたい」というのだ。

この提携には、企業にとっての「命」である製造ノウハウや設計図などをやり取りし、相手社の製品製造も肩代わりするという、多くの企業にはそう簡単に踏み切れない内容も含んでいる。当然、互いに慎重にならざるを得なかったが、数回に及

ぶ「詰め作業」の末、この日の提携調印に漕ぎ着けた。

## 「地域の活性化」 にもつながる!?

佐々木社長が今回の提携に踏み切る、いくつかの理由があった。例えば、西光エンジニアリングの沖縄営業所を活用できれば、今のところ未開拓になっている沖縄の市場に参入することが可能。旭川がいくら自然災害の少ない街だといっても、万が一にも工場が火災などに見舞われた場合のことも考えて置かなければならない。

中でも大きかったのは、旭川機械金属工業振興会（会員企業30社）の会長として、「実際に岡村社長の会社の装置を作るとすれば、うちだけでは無理で、仲間の協力を得てやってい

くことになる。この協定が旭川の金属機械業界全体の活性化に向けた動きになっていくのではないかと判断だった。

「こういうことも考えなくてはならないというのが、まさしく今の時代なのだろう。これまで遠く離れた印刷の同業組合同士が提携するケースなどはあったが、中小企業同士のBCP締結は全国的に見ても前例がないという話だ。前例がない分、非常にラッキーなことに私たちが考えたほほその通り自由によれた」と佐々木社長。

さらに注目されるのは、この12月に西光エンジニアリングが静岡県信用保証協会のBCP特別保証（災害時発動型保証予約システム）の対象企業に内定したことで、岡村社長は「8000万円の保証枠があり、事業継承とい

中小企業庁が本来目指したのは、「事業の継続を図るため、日頃の経済活動のなかでリスク管理経営の一環として実践し、改良を図るもの」で、「各社の実態に合わせたオリジナルな事業継続計画を、経営者自らが率先し、従業員等と一丸となつて検討・策

**医療法人社団 木々の会 豊岡内科整形外科クリニック**

〒078-8233 旭川市豊岡3条6丁目176-107 ☎0166(35)0561

●内科	月～金	8:30～12:00
●整形外科	午後日訪問診療	
●整形外科	月～木	8:30～17:30
	水・土	8:30～12:30

〒078-8208 旭川市東旭川町下兵村320-18 ☎0166(36)6520

〒078-8251 旭川市東旭川町4丁目99-121 ☎0166(85)7502